



# Sun StorEdge™ Network 2 Gb McDATA Intrepid 6140 Director ご使用にあたって

---

Sun Microsystems, Inc.  
[www.sun.com](http://www.sun.com)

Part No. 817-4001-10  
2003 年 7 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, AnswerBook2, docs.sun.com, および Sun StorEdge は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サン・ロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。Netscape Navigator™ および Netscape Communicator™ は、米国およびその他の国における Netscape Communications Corporation の商標または登録商標です。

OPENLOOK, OpenBoot, JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	<i>Sun StorEdge Network 2 Gb McDATA Intrepid 6140 Director Release Notes</i> Part No: 817-2863-10 Revision A
-----	--



Adobe PostScript

# Sun StorEdge Network 2 Gb McDATA Intrepid 6140 Director ご使用にあたって

---

このマニュアルには、Sun StorEdge Network 2 Gb McDATA Intrepid 6140 Director (以降「6140 Director」と呼ぶ) に関して、製品マニュアル発行時点では提供されなかった重要な情報が含まれています。このマニュアルを読んで、6140 Director のインストールと操作に影響を与える問題または要件を確認してください。

- 1 ページの「システム要件」
- 2 ページの「既知の問題」
- 3 ページの「バグ」
- 6 ページの「サービス問い合わせ先情報」

---

## システム要件

この節では、ブラウザ要件を示し、ネットワーク環境で 6140 Director を使用する場合に、Solaris オペレーティング環境 (OE) 用の Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアおよび Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェアと一緒に使用する必要があるパッケージとパッチについて説明します。ここでは、以下の項目について説明します。

- 2 ページの「Netscape Navigator」
- 2 ページの「必要なパッケージとパッチ」

# Netscape Navigator

McDATA 管理ソフトウェアは、Netscape Navigator™ 3.0 以降で使用する必要があります。『McDATA Enterprise Fabric Connectivity Manager ユーザーマニュアル』(Part No. : 620-005001) を参照してください。この (EFCM) マニュアルは、製品に付属の『McDATA Intrepid 6140 Director CD』に入っています。また、次の URL からオンラインで参照できます。

<http://www.mcdata.com/knowcenter/techpubs/index.html>

## 必要なパッケージとパッチ

Solaris OE 用の Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアおよび Sun StorEdge Traffic Manager for Solaris を SAN でサポートするためには、いくつかのソフトウェアパッケージとパッチが必要です。これらのパッケージとパッチの見つけ方、ダウンロード、インストールについては、『Sun StorEdge SAN Foundation Software 4.2 Installation Guide』(Part No. : 817-1244) を参照してください。

---

## 既知の問題

以下の問題については、解決策を検討中です。

- 2 ページの「ループの未サポート」
- 2 ページの「カスケードの制限」
- 3 ページの「オープンファブリックモードの使用」

## ループの未サポート

6140 Director はループデバイスでは機能しません。そのため、Sun StorEdge T3 および T3+ アレイ /Sun StorEdge 3910/3960 システムは、ループモードではサポートされません。ただし、Sun StorEdge T3+ アレイおよび Sun StorEdge 3910/3960 システムは、ファブリックモードではサポートされます。Sun StorEdge T3 アレイは、ループモードでのみ機能するため、サポートされません。

## カスケードの制限

6140 Director では最大で 3 つのスイッチホップが許可されます。

# オープンファブリックモードの使用

6140 Director には McDATA とオープンファブリックの 2 つの動作モードがあります。オープンファブリックモードだけを使用してください。McDATA モードはサポートされていません。

---

## バグ

ここに示すバグは、優先順位 (P) と重大度 (S) の状態によって番号順に示されています。バグは次の 2 つのカテゴリに分かれています。

- 3 ページの「6140 Director のバグ」
- 4 ページの「6140 Director で設定されたシステムコンポーネントのバグ」

## 6140 Director のバグ

- Bug 4762783 (P4/S4): オンラインヘルプには、ファームウェアのアップグレードのために 6064 Director をオフラインにする必要があると誤って記載されている。

---

注 – このメッセージは 6064 Director を指していますが、6064 と 6140 の両方の McDATA ディレクタに適用可能です。

---

回避策 : 6140 Director はファームウェアのアップグレードの間、オンラインのままにできます。

- Bug 4765963 (P5/S4): deleteWwnMem コマンドが次のエラーメッセージを返す。

```
# deleteWwnMem zone-name WWN-name
Error 55: Invalid Zone Name
```

回避策 : アクティブなゾーンセットが作業領域に移動したことを、`config.zoning.replaceZoneSet` コマンドを入力して確認してください。Enterprise Fabric Connectivity Manager Lite (EFCM) を使用してゾーンを削除することもできます。

- Bug 4832847 (P4/S4): Netscape Navigator または Netscape Communicator で E/OS 5.1 「スイッチファームウェア」をダウンロードする場合、ファームウェアのファイル名のうち選択用に 50 文字しか表示されない。

回避策 : McDATA Enterprise Fabric Connectivity Management (EFCM) Lite ソフトウェアを使用して E/OS をダウンロードしてください。

- **Bug 4834286 (P4/S4):** EFCM Lite ソフトウェアを実行するサーバーを置き換えた後に、McDATA Enterprise Fabric Connectivity Management (EFCM) Lite ソフトウェアのゾーン設定と他のゾーン情報が適切に表示されない。  
**回避策:** EFCM Lite サーバーに関するゾーン情報をインポートまたは復元してください。
- **Bug 4837556 (P4/S4):** 2 ホストファブリック内で、各ホストを異なるスイッチに接続すると、ping が「no answer from IP アドレス」と報告する。  
**回避策:** これは実際には REF (Request For Enhancement) であり、この場合の回避策はありません。
- **Bug 4850918 (P4/S2):** 6140 Director が McDATA Enterprise Fabric Connectivity Management (EFCM) Lite ソフトウェアからアクセスできなくなる。  
McDATA 4500 Switch と 6064 および 6140 ディレクタは、管理のために Network Management Request/Response Unit (NMRU) 接続を使用します。任意の時間に 1 つの NMRU セッションだけが許可されるので、Sun StorEdge Enterprise Storage Manager (ESM) ソフトウェアが NMRU 接続を取得すると、EFCM Lite ソフトウェアは 4500 Switch に接続できません。  
**回避策:** ファブリックを管理または監視するために ESM ソフトウェアと EFCM Lite ソフトウェアを同時に使用しないでください。
- **Bug 4854365 (P3/S3):** ポート状態「Invalid Attachment」が 6140 または 4500 スイッチで報告される。  
**回避策:** Sun の認定したホストバスアダプタ (HBA) だけを使用してください。
- **Bug 4859897 (P3/S4):** McDATA ファブリックをマージする (たとえば McDATA 4500 Switch 付のファブリックを McDATA 6064 Switch ファブリックに追加する場合、両方のスイッチに同じ名前または識別子のゾーンがあると、McDATA Enterprise Fabric Connectivity Management (EFCM) Lite ソフトウェアがゾーン不一致エラーのある最初のスイッチ間リンク (カスケードスイッチ間の ISLN リンク) セグメントを報告することがある。  
McDATA スイッチファブリック内の主体 ISL が分割される場合、イニシエータがすべてのターゲットデバイスと通信できないことがあります。  
**回避策:** ファブリックをマージする前にすべてのゾーンの名前が一意になるように、EFCM Lite を使用してファブリック内のゾーンの名前を変更してください。

## 6140 Director で設定されたシステムコンポーネントのバグ

- **Bug 4747435 (P2/S2):** cfgadm コマンドを発行すると入出力障害が発生し、Sun StorEdge T3 アレイが使用不可であると表示される。

```
# cfgadm -al c4
```

Ap_Id	Type	Receptacle	Occupant	Condition
c5::50020f23000bfed	disk	connected	configured	unusable

**回避策 :** 6140 Director ポートのケーブル接続の完全性を確認し、緑色のポート LED が点灯していることを確認してください。

- **Bug 4811576 (P3/S1):** ホストから 6140 Director に接続されているケーブルを外し、(WWN ゾーンを使用して) 同じファブリック内の別の 6140 Director に再接続すると、ホストの動作が停止する。

**回避策 :** HBA ケーブルを切断する前に、すべての入出力プロセスを停止してください。

- **Bug 4749906 (P2/S2):** 長い距離 (10 キロメートル) で構成すると、ホスト HBA がオフラインとオンラインを交互に繰り返す。

**回避策 :** 10 キロメートルのリンクは使用しないでください。

- **Bug 4744293 (P2/S2):** FCIP 構成で、ホスト同士の ping コマンドが効かない。

**回避策 :** Sun StorEdge Network 2 Gb Fibre Channel Switch-8 および Switch-16 では、スイッチ間リンク (ISL) を使用しないでください。ISL がない場合は、unplumb/plumb 操作を何度か試してください。

- **Bug 4715673 (P3/S2):** バックグラウンドで slicd (daemon) コマンドを連続して発行すると失敗する。

**回避策 :**

- 一度に発行する slicd コマンドは、1 つだけにしてください。
- コマンドをフォアグラウンドで発行してください。

- **Bug 4756241 (P3/S3):** qlc ファームウェアがシステムエラーメッセージ 8002 を出力する。HBA がリセットされ、オフライン/オンラインメッセージが出力される。

**回避策 :** この問題が発生する可能性があることを認識し、メッセージを無視してください。

- **Bug 4737352 (P2/S2):** cfgadm -c configure コマンドを発行する場合に、Sun StorEdge T3+ アレイが FC4-type を 6140 Director に登録しない。

**回避策 :** cfgadm -c configure コマンドを -f 強制オプションと同時に使用してください。

```
# cfgadm -c configure -f device
```

---

## サービス問い合わせ先情報

この製品のインストールまたは使用に関してサポートが必要な場合、米国内からは 1-800-USA-4SUN にお電話ください。または、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.sun.com/service/contacting/index.html>